

平成28年度大気質測定結果(環境測定施設)

1 総括表

二酸化窒素(NO₂)

| | 年平均値 | 日平均値の年間98%値 | 環境基準等達成状況 | | | 備考 |
|----------|-------|-------------|-----------|-----------|---|------|
| | | | 環境基準 | 京都市環境保全基準 | | |
| | (ppm) | (ppm) | | 当分の間 | | |
| ① 鴨川東 | 0.012 | 0.025 | ○ | ○ | × | 阪神高速 |
| ② 山科 | 0.012 | 0.025 | ○ | ○ | × | 阪神高速 |
| ③ 伏見測定局 | 0.013 | 0.031 | ○ | ○ | × | 京都市 |
| ④ 自排南 ※1 | 0.022 | 0.039 | ○ | ○ | × | 京都市 |
| ⑤ 山科測定局 | 0.011 | 0.025 | ○ | ○ | × | 京都市 |

(環境基準): 日平均値の年間98%値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下

(京都市環境保全基準): 日平均値の年間98%値が0.02ppm以下

(京都市環境保全基準 当分の間): 日平均値の年間98%値が0.04ppm以下

浮遊粒子状物質(SPM)

| | 年平均値 | 日平均値の年間2%除外値 | 日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことの有無 | 1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間 (時間) | 環境基準等達成状況 ※2 | | 備考 |
|----------|-------|--------------|--|---|--------------|-------|------|
| | | | | | 長期的評価 | 短期的評価 | |
| ① 鴨川東 | 0.019 | 0.038 | 無 | 0 | ○ | ○ | 阪神高速 |
| ② 山科 | 0.017 | 0.035 | 無 | 2 ※3 | ○ | × | 阪神高速 |
| ④ 自排南 ※1 | 0.020 | 0.039 | 無 | 0 | ○ | ○ | 京都市 |
| ⑤ 山科測定局 | 0.015 | 0.032 | 無 | 0 | ○ | ○ | 京都市 |

環境基準及び京都市環境保全基準

(長期的評価): 日平均値の年間2%除外値が0.10mg/m³以下。ただし、年間2%除外値の内で環境基準を超える日が2日以上連続した場合は、非達成と評価する。

(短期的評価): 1時間値が0.20mg/m³以下

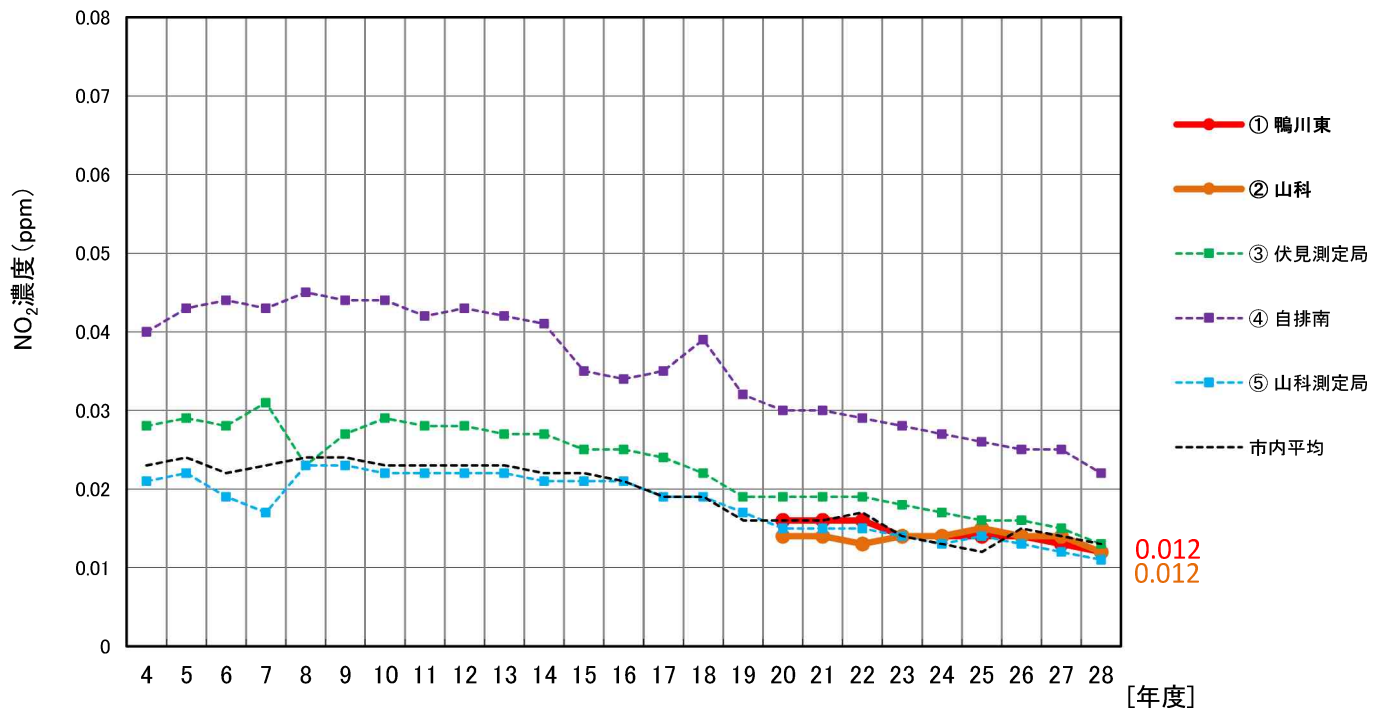
※1 伏見測定局におけるSPMの測定が、平成24年4月5日をもって終了した。そのため、SPMを測定している測定施設の中で、鴨川東ランプに最も近い施設である自排南(自動車排出ガス測定局)での測定結果を掲載する。

※2 浮遊粒子状物質(SPM)については、ある地点における1年間の測定結果が、環境基準に適合したかどうかを評価する場合、一般的には「短期的評価」ではなく、一年間で得られたすべての日平均値を対象とした「長期的評価」に基づいて行う。

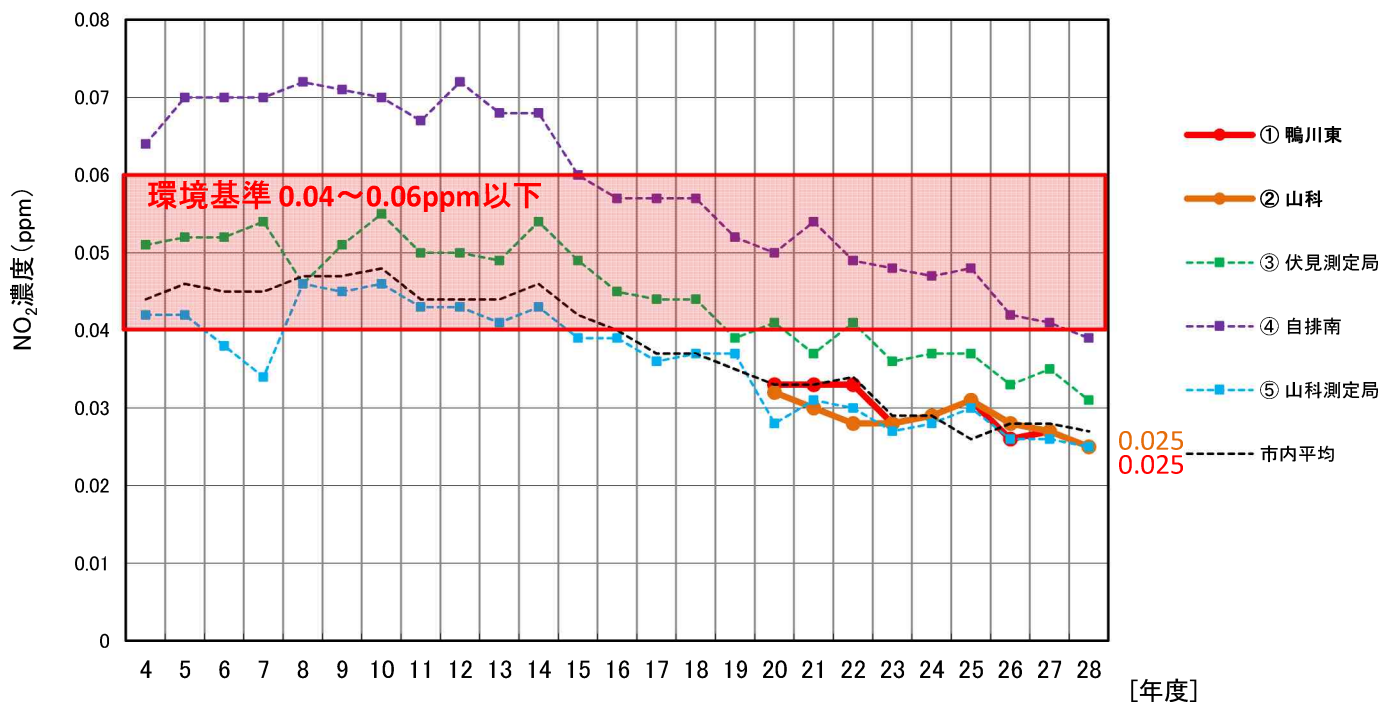
※3 10月15日(土)10時~11時の測定値(0.499mg/m³)、11時~12時の測定値(0.320mg/m³)。測定地点での一過性・局所的なもので、高速道路以外の影響と考えられる。

2 二酸化窒素(NO₂)の年間測定結果の推移

年平均値の経年変化

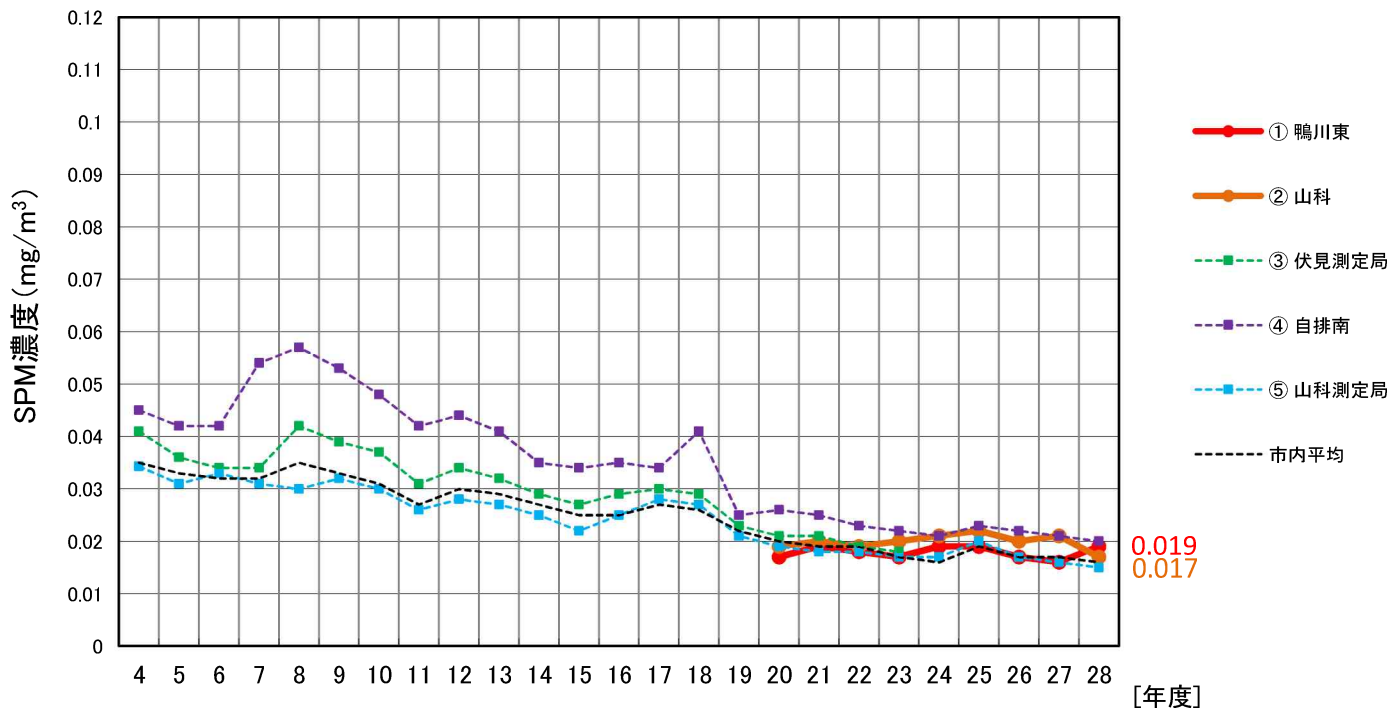


日平均値の年間98%値の経年変化

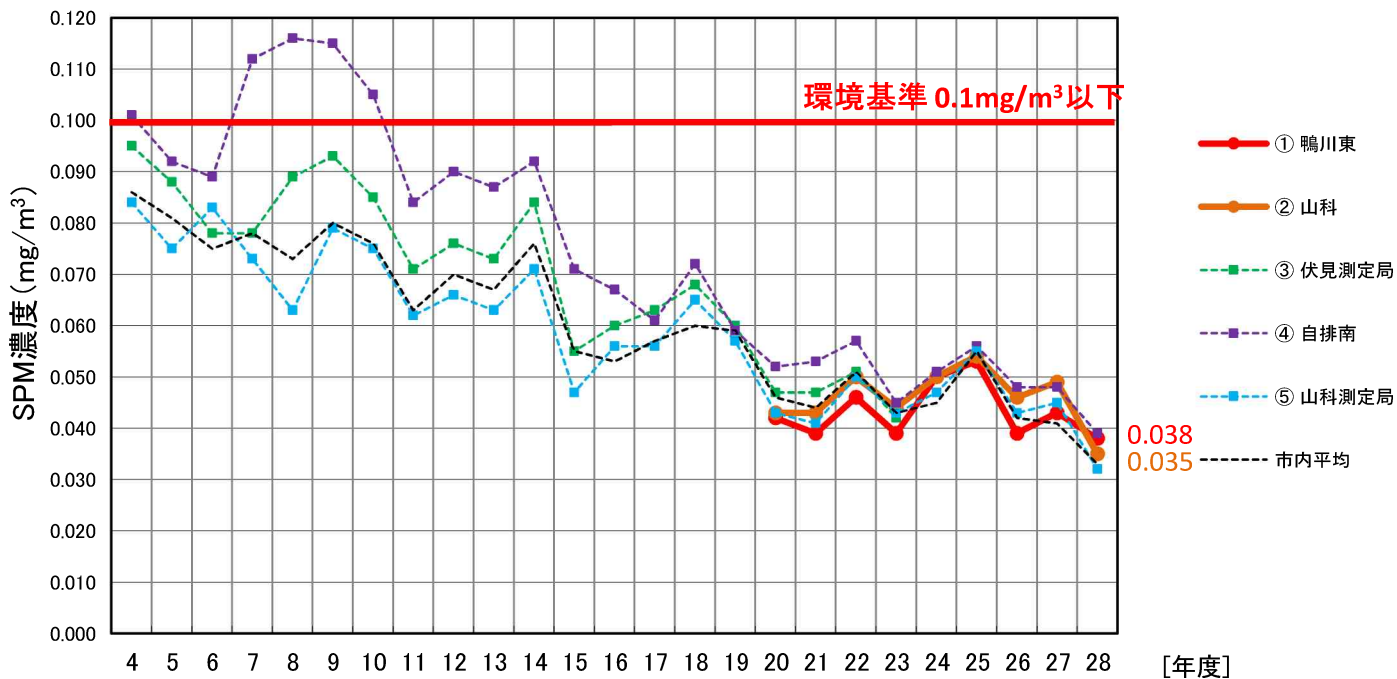


3 浮遊粒子状物質(SPM)の年間測定結果の推移

年平均値の経年変化



日平均値の年間2%除外値の経年変化



環境測定施設の位置図

- : 阪神高速道路(株) 換気所測定施設
- : 京都市 一般大気測定局
- ★ : 京都市 自動車排出ガス測定局

